



補習授業校情報交換会 #36

教員をどう確保するか



本日の予定

1. 各校からの報告
 2. 質疑・意見交換
- 終了後、グループ懇談（15分）

◆ これからの情報交換会

今のところ予定はありません。

リクエストは、ag5nsassa@gmail.com または tommitsu1122@gmail.com へ。

◆ 情報交換会の録画について

スタッフの反省材料とするため、ミーティングの録画をさせていただいておりますが、それ以外の目的でお見せすることはいたしません。ご理解をお願いいたします。

◆ 出席者と連絡を取りたいとき

ご希望をお知らせください。相手の方の許可がいただければ、メールアドレスをお知らせします。

◆ こちらもご覧ください

過去のAG5 補習授業校情報交換会資料 <https://www.ag-5.jp/post>

AG5 ウェブサイト <https://www.ag-5.jp>

補習校教員交流 Facebook <https://www.facebook.com/groups/1664125650300837/>

海外子女教育振興財団 (JOES) <https://www.joes.or.jp>



ここが聞きたい

- ・ 2年に続くコロナ禍のオンライン授業で本校の教員のみなさんに負担が過多となり、次年度への継続が困難となる教員が何人も出ています。その中で、どのように教員を確保していくのか皆さんからご情報をいただければ幸いです。本校の教員確保の人事としての運用が確立していなく、本来は運営組織として対応すべきところ、人材確保が校長、教頭また、教員自身が紹介し合うという体制となっていますが、その人脈にも限りがあり、他校の人材の確保の対応をお伺いできれば幸いです。
- ・ 補習校の最重要課題のひとつである教員の継続勤務、新規確保方法などについて他校の皆様のお知恵をいただければと思います。よろしく願いいたします。
- ・ 例えば就労資格がなければボランティアとしてお願いしている学校はありますか？
- ・ 1. 補習校ではどのような人材を求めていますか（学歴、経験、資格等）。
2. 補習校の教員を確保する際に確認しなければならない基準や事項、法的なルール（日本の？現地の？）はありますか。（例、日本や現地の教員免許取得等）
- ・ 私は教員ではありませんが、知りたいのは、他校ではどのように給与体系を決めているのか、昇給やベースアップの見直し等の仕組みは誰がどう決めるのか、そのもととなる教員の評価のシステムなどです。なぜなら、教員採用の募集をかけるうえで、このような条件は重要事項と思われるからです。
- ・ 教員免許を持っている人を優先して採用していますか。
- ・ 教員を引き受けるにあたっての動機(待遇面など)
- ・ 教員の新規採用とその後の補習校の対応について。補習校では、教員の研修などにかかる時間や費用を確保するのは必ずしも容易ではないと思います。そのような中でどのような工夫をされているか、他校の事例を伺いたいです。
- ・ 教員の補充に苦戦しています。HP 以外でどのように募集されているのかをお聞きしたいです。
- ・ 採用にあたって、各学校では、学力テストのようなことはされていますか？ どのような条件や基準で選んでいらっしゃるのでしょうか。
- ・ 教員が継続して勤務してくれる環境づくりのコツ、他の補習校での待遇・手当の例、補助教員の有無・配置方法、新任もしくは既存教員の研修など。
- ・ 教員に長く勤務頂く為に、運営側としてどのようなサポート体制を整えたら良いのか。
- ・ 日本での教員経験がない先生たちの心の負担の軽減方法。日本人在住者が少ない地域での先生の募集方法。